

地域懇談会アンケート

(注) コメント中の「***」は判読できない部分

質問1 健康生きがい課の説明はいかがでしたか。

北地域 平成27年2月7日

コメント
グラフ等、見せていただいたときは、よくわかりますが、すぐ忘れます。理由でなくて感想です。ごめんなさい。説明を聞いて終わりになるのは残念な気がします。広がりが無い。
生活習慣病になってしまっています…のでこれ以上進まないように予防していきたいです。
今までにもこのような説明は何度も聞いている。
要望 テーマにそって、もう少し焦点化してもよいかも。
スライドで説明があったのでわかった。
高齢者が多く、健康で長生きできることが幸せなことですね。よくわかります。
月2回の開放日で利用します。
これからの時代ですから？
先回の健康推進の集まりで、今回の健康に関する講演をしていただいて2回目なのでよくわかりました。
現状は分析は理解できた。
現状とこの先の状況が理解できた。
いろいろな現状が理解できた。
データを見て現実が理解できた。
よくわかった。ゆっくり話しをする説明は良いこと。
長すぎず、要点のみでよかった。
大変よかった。大口町でのデータを示しながらの説明がされ、みじかな問題として受け取れた。
グラフでの説明がよかった。
健康の必要性がよくわかった。
グラフ見て良くわかった。
説明事項をすべて聴きとるには話すスピードがやや早すぎた。間が大切である。資料の事前提示は不可能か。 最大A4、2枚(裏表印刷なら1枚)ホームページへの立ち上げ(1週間前に)
手元資料が無いため、理解不足。
数値・金額がわかった。
今日の話題については了承。日頃から自分一人一人ができることをして、よいと思ったことを誰でも行うことを話合うと良い。
図表(表)を用いて説明は良かった。

中地域 平成27年2月21日

コメント
パネラー説明のスライドデータは資料として配布してもらうとより判りやすかった。
健康に注意し充実した老後にするように務める。
グラフ図入りでわかりやすかった。
言葉だけでなく、グラフ・目につたえる方法わかりやすく、イメージとして残りよかった。
日常生活の大切さ日頃の健康に対する意義。
質問に対し、現状で率直に回答された。
データについての説明は分かった。町はこのデータから何をつかんでいるのか説明が不十分。
町財政における医療費の件、理解できる健康寿命の重要性、頭ではわかっているが。
データ分析がきめ細かいので大口町の現状が良く理解できた。今後はこのデータより何を分析するのが大事であるので活用につなげて頂きたい。
初めて大口町の状況がきけて良かった。
前に会場で資料配布されればもっとよかった。担当者の説明もよかった。(春日井さん)
説明があればわかりやすい。
前の現況説明はよくわかった。後の**大事の話は少し分かりにくかった。
プロジェクターで目で見て分かりやすかったです。
プロジェクターで目で見て分かりやすく、説明していただいたので良かった。
プロジェクターの資料の内容。
**時間の制約があり無理でしょうが、もうちょっとゆっくり説明してほしい。
表現がストレート。
言葉とスライドの両方なのでよくわかりました。
わかった(北地域より)意見交換が進むような説明や問題提起をすべき。
表の説明等、簡潔でよかった。

南地域 平成27年2月28日

コメント
目と耳の両方で理解できた。
文章ではなくグラフの表現でわかりやすかった。
実態の年齢・費用額の説明はわかりましたが行政が行っている予防策・施策も紹介・発表してほしい。
丁寧な説明をしていただきありがとうございます。
これから大変になることはわかりました。
よくなかったこと。同じ様なグラフが多くわかりづらい。(人口と高齢比率の推移・認定者数の推移)

質問2 前は各地域、テーマにかかわる団体等から代表の方（パネラー）が意見交換を行う形でしたが、今回の懇談会は、参加いただいたみなさんが発言できることとしました。時間の制約もあり、発言を希望する方全員に発言していただくことは難しいですが、今回のような進め方、また地域懇談会全体について、いかがでしたでしょうか？

北地域 平成27年2月7日

コメント
年齢(70・80代)により車の運転自転車にのることの有無によりできることが違ってくと思うので対象者限定による話し合いが必要かと思う。
多面的な意見が得やすいと思う。
いろいろな意見がきけてよかった。健康づくりへの動機づけを指導下さい。
毎日同じ時間にラジオ体操をやる誰がやるか？
高齢者が年々多く、***で自己管理が必要。
いつものことながら懇談会に参加して家に帰ればそのまま！ということが多い、あまりいかされていないので、地域の区長さんからはじめこまかくいろいろな事業を計画していただきたいです。
状況の理解はできたこと→次回は対象を一部は変えて。
テーマにそって細かく資料があるといいと思います。
各自が発言できる方法は良い。
もっと気軽に話ができる雰囲気づくり、かたよった話し方でなく、全員が会話の輪の中にはいっていただけるように。
「地域で見守り、支える」「身近なところでできること」「会にでてきてもらうには」等、課題の共有はでき、ご意見を出していただく中で、参考にできる部分と今回の懇談会を元に深めていくことができるとよいかとおもいました。
パネラーの意見交換だけよりは良い。発言しやすいテーマであったと思う。
町長は出席してほしい。(今回はやむをえない事情でもあるが)
虫歯と介護の関係が不明。
直接町民の声を聞くことが大切。
テーマが専門的で難しい。
目標値を示して、何をどのような方法で行いたいかを理解してもらうことを提案されたい。
テーマを五つ位に決める。
町長との地域懇談会であるので、テーマに対する町長の思いを伝えるべきであった。 ・話し合い(意見交換)を活発にするには、グループワークがよい。その後全体発表→意見に対する町長の考えを述べる。 ・懇談会を活発にするには、事前に何をすべきか？考えてほしい。
一般的に発言少ない。難しい。
それぞれの方が、違った視線で意見が聴けた。
テーマをしぼって***で進めるのがよいと思う。出生してから幼年、少年、青年、大人、老人になっていくこと等すべてをするのがよいと思う。地域で問題となっているような人を知って物事を行う。高齢の長生きのこつを多数の人に聞くことはどうですか
大勢の中での発言は勇気がいるが発言があって良かった。

中地域 平成27年2月21日

コメント
懇談会、開催に当たり、事前に詳細なテーマを知らせてもらうとより意見が多くでるのでは？
各種の方法を行って反省を改善
気を入れて聞いていた。
発言はどうにも少ない思われるが、世代間を越えて質問がありよかった。
意見交換より質問だけとなっている。町からのテーマをもって詰めた形にしたほうがいい。
パネラー方式の方がよい
フリートークで活発な意見交換が出来ていると思います。他地域の情報を紹介していただいて参考になった。
他地区の事例紹介をお願いします。
発言したい人ができよかった。但し、質問が多く意見交換が少なかった気がする。
関心を持った人の多さが分かり、真剣な取り組み姿勢をお持ちという状況も分かって良いことだと思う。
自分の知らない事が沢山あったので、よく理解できた。
町長との意見交換に重点を置くべき。 意見交換が深まる資料(手作りA4を1枚)を提供すべき。 テーマの焦点をせばめ、それにあった資料。 司会者の進行・・・誰もが意見を言える話題を取り上げてから、健康づくりで地域全体でどんなことができるかを話し合うべき。創意工夫を。 参加者の意見をもっと引き出す。司会者が話しすぎである。
今回の出席者で意見発表の方が多々みえたので会が進んだ。またその回答も適切に答えられていた(町側)

南地域 平成27年2月28日

コメント
司会がよかった。
それぞれ一長一短があり一概にはいえないが、新しいころみという意味でよかった。
発言しづらい面があると思う。メモ書きで時間を取り、その意見を基に進める方法もあるのでは。
今回の形式だともっとみなさんの意見や考え方が聞けるといいと思います。前回の形式だとしっかりした話が聞けるのでいいのですが、聞きながされてしまうことが多いので難しいですね。
1名とはいえ、切実さを持った方の意見を聞けて良かった。
いろいろな人の興味、関心があり、どうしても論点が広がってしまう。自由に話せる機会と焦点をしぼって話し合う機会を作るとよいのではないかと。しぼる時には、地域代表専門家でしたほうがよいと思う。

質問3 今回の地域懇談会は、「健康づくりと介護予防」をテーマに開催しました。このテーマについて、あなたの「ご意見、アイデア」等がありましたらお聞かせください。

北地域 平成27年2月7日

コメント
サロン等で脳トレ、簡単な体操等できるとよい。
なぜ集まらない人があるかの分析が必要。
生育時からの環境も見すえて考えたい。
町では結構多くの健康施策(健診・予防注射)をやっています。受診率が低いのでより多く啓もうを願いたい。
サロンを月2回しております。高齢者の方のためにははじめたつもりですが、なかなかきていただけてない。 理由：コーヒーを飲むだけではつまらない。家から遠い。外坪には喫茶が2件あるのでお金を出しても気楽らしい。
高齢がふえるなかで声かけ運動をみんなで推進していくこと。
外出が嫌いな高齢者が多いのでその方々がなぜ、外出しないのか直接聞き出し何がしたいのか意見等をきくと良いのでは？民生員の方の協力があるといいと思います。
ふれあいサロンなど集会所・学供等を使いもっと地域で集まれることを計画していきたいと思えます。
一番にできることは、やはり挨拶をする声かけなど、人を誘ったりするのは、まず個人でできることから、はじめたいと思っています。
継続して体を動かすこと。
高齢者が参加できる場所でやる。足や体が悪い方が参加できない。
地域全体を全員の目で見守っていく。
会う人にあいさつをするように心がけています。
あいさつ運動により防犯上効果があがると思う。
あいさつ運動の徹底を図っていく。誰でもすぐできることを普及に努めていけば。
子育て支援と介護予防の両方をあわせた集いの場
高齢者の方が集まる場→サービスの受付ではなく高齢者の方の能力を生かすしくみがあると良いとおもいます。→役割生きがい？元気な高齢者がケアシステムを支える
サロンの活性のために学供の施設の充実を進めてほしい。 趣味の講座のリーダー指導者の派遣の検討を。
家族で支える。
個人・・・ウォーキング・あいさつ・声かけ食事療法など当たり前のことを行う。 地域・団体・・・多種多様な方が多くの選択肢(多くの試み・事業の企画) 当たり前のことができる(個人)多くの場を設定(地域・団体) コミュニケーションの場
あいさつ運動等ふれあいを大切にしている。特に子供高齢者を主に。
やりたい事をする。(**観げき、散歩、**等)反対にやりたくないことはやらない。一人のやることは何でもやってやる**をもつ。少人数のグループでよいので話し合い、見物、買い物など。
大きな声で話しができる。大きな声で笑う。学供を利用する機会があればいい。

コメント
身体的な健康づくりはいろいろな団体行事に参加する事により、解決されるが、精神的な健康な隣近所**の声かけ絆が大事であり、いかに引きこもりの高齢者を少なくするが、問題であり、その対策を考えていかなくては！
国保、社保のデータを国保のみでのデータに換算している。統計上値が変わってしまう。
個人で規則正しい生活をする。体を動かす。団体にウォーキングをする。ふれあいの行事に参加する。
ふれあい事業の推進-家にこもりきり防止。話して気持ちを明るくできる。小人数のポールウォーキング。10人単位にてスタートした。
カラオケ・小単位のグループの活動にて絆を強めている。
地域のふれあい活動。テレビ等から開放し運動ポケ防止等の人と人とのふれあいを多くする。
近くの公園に大人が簡単に使える健康増進遊具を設置してほしい。
健康維持に向けてアウトドアな活動を主体とするサークル活動・地区を横断する活動とするため広報による活動紹介。
各種の食品のカロリー数、塩分量の一覧表を作成して広報にいたらどうか、小冊子の作成。
町医者の方々に健康診断を積極的に進めていただく。
個人で毎日ウォーキングをやる。(短時間で良い、継続することが大事)風邪を引かない体力を自分で作っていく。団体に毎週水曜朝30分ポールウォーキングをやっているできれば30名ぐらいのグループをめざしている。その後にサロンでコーヒータイム。毎週水曜にふれあいサロンを取組んでいる。井戸端会議。笑いが絶えない(笑いは健康の源)
自分の命、自分の健康は自分で守る。自己責任意識の情勢が必要なのは。
地域のサロン活動、手軽で是非はじめてみたい。
健康作りですが、ゴミひろいなど行事にして町を綺麗にしてコミュニケーションや歩くことで健康づくりにつながるのでは。
この内容が地域の人に認識していただけるような取り組みをしてほしい。
健康づくりの1つの方法として、老人の青春を引き出す様な方法を見つけたい。老人達の再婚を勧める様な機会を作ったら？老人の始まり婚活により単身高齢者を減らす方法。
近所で顔を合わせてもあいさつしないのでそれぐらいは出来るいいと思います。

コメント
高齢の健常者が自分のまわりの高齢者を見まわり声かけをするとよい。
子どもから老人まで「あいさつ」運動。
町広報配布時での確認が**的である。
同年代での活動を増やす。
地域団体にやらなければならないという事は、みんなわかっていますが、それぞれ考え方がありまして、なかなかまとまらず、実施できません。スタートは行政指導があるとありがたいと思います。
各地域では老人会等のグループがあると思うが、その様な団体の活動をバックアップ出来る様にする事が重要と考える。(行事を考える・色んな行事の支援をする)
地域でできる事として自地域ではまず常会さんが広報をくる区費を集めるときなどにしっかりと声かけをしていくということをしてしていますが、地域での取り組み等をもっと知れたらいい。
体操をする話合いの提供。
健康づくりには車を使わないで生活できる社会をつくる。歩いたり、自転車をもっと使う。公共交通機関もふやす。
若い時から外のグループに参加する。地元に行けるところを作っておく。
地域のみながつどえる参加のできる新しい祭りのようなものがほしい。古いものにはあつまらない。
外出の機会を自分で作る

質問4 地域懇談会に取り上げてほしいテーマがあればお聞かせください。

北地域 平成27年2月7日

コメント
高齢者の見守り(認知者の徘徊)
健康。マナーがかけている人々が多すぎる。
健康講座。
未満児を保育園に入りたいが、仕事の証明がないと入れない。仕事をみつけるためにも保育園にいれてもらえる対策など。保育園も教室も空いているのになぜはいれないのか。
生涯現役。生きがいづくりなど。
交通安全。防犯。
きれいな町づくり。
長生き者の話をきく会(男女含め)大口町で***空気を***た人。
医療費を使わない家庭を調査し、その秘密を教えてもらえればいい。

中地域 平成27年2月21日

コメント
小学校の登下校の時に教師が付き添って頂きたいです。ボランティアの大人では児童が言うことを聞きません。
地域に沿った防災訓練避難訓練。
認知症の方々に対するケア。
将来を見据えておきつつある問題点、起きる予想のある問題点を提示してみても。
我地域はボランティア活動ができる人が多い様に思われますのでボランティアのすすめ。
防犯で街灯の少ない地域のマップ作りなど。取り上げてほしいです。
小学校への下校パトロール(防犯)のボランティア活動協力について
子育てに関する問題。

南地域 平成27年2月28日

コメント
河川や堤防の浄化、あるいは生ゴミなどの堤防問題。
新しい大口町の夢を語る。大口町のめざす町づくり。
いろいろ
環境(町を美しくする)明るい話題

質問5 その他、地域懇談会に対するご意見や感想があれば自由にご記入ください。

北地域 平成27年2月7日

コメント
千歳会 グランドゴルフ 地域役員 民生委員 健康推進委員 子ども会等 参加者が増える工夫をしてほしい。参加者への事前アンケートも視野に入れてほしい。
それぞれに生き方が違うし話がちがう気の向いた人、友達をつくり、新しいこともつづけて行って、生きる目標をもって一生話合えるのがよいと思う。私は84歳-90歳まで心身共によく生きる気でいます。
平日頃からの横のつながりを大切にしてほしいと願いたい。

中地域 平成27年2月21日

コメント
今回中地域が中心という事で出来れば中地域の近く集会施設で行ったらどうか。
今回の内容であれば各地域の施設を使用した方が参加者が多くなる。
印刷物。
江南厚生病院への巡回バス(町内)を検討してください。
グループに分けて意見のまとめをやるべき。
資料の配布。
年2回行ってよいのでは。
高齢者の自転車教室を開いていただきましたが雨天の為、出席できなかった人、用事で出来なかった人がいますので、再度お願いしたい。
3地区でサロンなどしている地区の紹介や思っていることなどを紹介してほしいです。さつきヶ丘の紹介してもらい大変よかったです。
運動や生活習慣の予防、街からのサポートがあっても心のケアがされていないと思います。病気は思考と言われ位悩みや不安、心配があると、体の弱い所に病気をしてあらわれるので、身体のいやし(ヒーリング)が必要だと思いました。心が元気であれば楽しく明るい争いのない地域になっていくと思います。
もう少し若い方が参加されるとよい。
今回の参加者は関心のある人が多いと思いますが、町制、地区の活動に興味のない方をいかに呼びかけて参加させるかが今後の問題。
もう少し若い方が参加されるとよい。

南地域 平成27年2月28日

コメント
地域での介護。
2万人健康診断に参加者を増す提案として①大口町健康パスポート」を住民に発行し②期間を一年間として家族で取り組んでいく。③飴玉があればな？
もっといろいろな団体や若い人も集まれるような場所にできるともっといいと思います。
なるべく多くの人に参加してもらうため、自治区等なるべく身近な場所での「ガイサイ」がいいのでは？
参加者が少ない。もっと多くの人に参加する対策をしてほしい。